

【様式例】 ※A4の大きさの用紙で提出してください。

事業年度終了日を記載してください。

○年度 貸借対照表

○年○月○日現在

特定非営利活動法人○○○○○○

科目については72ページ以後を参照してください。

(単位 円)

科 目	金 額		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金			
未収金	○○○		
流動資産合計		○○○	
2 固定資産			
(1) 有形固定資産	○○○		
車両運搬具	○○○		
什器備品	○○○		
*****	○○○		
有形固定資産合計	○○○		
(2) 無形固定資産			
ソフトウェア	○○○		
*****	○○○		
無形固定資産合計	○○○		
(3) 投資その他の資産			
敷金	○○○		
*****	○○○		
投資その他の資産計	○○○		
固定資産合計		○○○	
資産合計 (A)			○○○
			○○○

負債及び正味財産合計と金額が一致することを確認する

II 負債の部			
1 流動負債			
短期借入金	〇〇〇		
未払金	〇〇〇		
前受民間助成金	〇〇〇		
*****	〇〇〇		
流動負債合計		〇〇〇	
2 固定負債			
長期借入金	〇〇〇		
退職給付引当金	〇〇〇		
*****	〇〇〇		
固定負債合計		〇〇〇	
負債合計 (B)			〇〇〇
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産		〇〇〇	
当期正味財産増加額 (減少額)		〇〇〇	
正味財産合計 (C)			〇〇〇
負債及び正味財産合計 (B) + (C)			〇〇〇

活動計算書の  
「次期繰越正味  
財産額」と金額  
が一致すること  
を確認する

「資産合計」と金額が一致  
することを確認する

財産目録の「正味財産」と合致することが必要です。

※ 重要性が高いと判断される用途等が制約された寄附金等（対象事業等が定められた補助金等を含む）を受け入れた場合は、「III 正味財産の部」を「指定正味財産」と「一般正味財産」に区分して表示することが望ましい。表示例は以下のとおり。

I 資産の部

1 流動資産

.....

II 負債の部

.....

III 正味財産の部

1 指定正味財産

指定正味財産合計

×××

2 一般正味財産

一般正味財産合計

〇〇〇

用途等が制約された寄附金等の残高を  
記載してください。